

学校だより 第8号



心豊かで 確かな学力をもち 心身ともに健やかな子どもの育成

令和6年7月10日 津市立榊原小学校

夏休みまであと少しです。先月から始まった「水泳」の授業も予定通りに実施でき、全員が目標に向かって、ずいぶん力を伸ばしました。3・4年生では、初めはできなくて泣けてきた子が、自信満々に顔つけをしたり、クロールの息継ぎができるようになったり、初めて25メートル泳ぎ切ったり。各学年、たくさんのドラマが見られました。がんばる姿にみんなが拍手を送るのも、また、いい光景でした。

1・2年生は幼稚園の年長さんと一緒に楽しく交流し、5・6年生は、着衣水泳も経験しました。とても暑い日が続いているので、温度計と暑さ指数計を見ながら、熱中症にならないように気をつけながら活動します。一学期の学習のまとめをしっかりと夏休みを迎えましょう。

いなば園の利用者さんと交流 7月3日(水) 5・6年生

地区学習会で、いなば園を訪問しました。6年生は、昨年、『久居西中学校区こども人権サークル』で行ったことがあります。5年生は初めてです。一人ひとり、めあてをもって参加しました。子どもたちは、あいさつをした後、二班に分かれて、さをり織りとちぎり絵看板づくり、分別作業の活動を利用者みなさんと一緒にしました。



初めての場所や人と出会うときは、緊張します。障がいがある方と、どう接すればいいかわからないときも同じです。でも、一緒に作業し、「それでいいよ」「上手だな」「手伝いましょうか」と話すうちに、気持ちはほぐれ、接し方もわかってきました。迎えてくださった利用者さんたちも同じ思いだったのではないのでしょうか。これから、初めての集団に参加するときも、地域とともに生きていくときにも、この体験は生きてくるのだと思います。



「あいあいさかきばら」のみなさんと七夕交流会 7月5日(金) 1・2年生

今年も榊原地区社会福祉協議会の「ふれあいサロン「あいあい榊原」」さんと、七夕交流会を行いました。用意していただいた2本の笹に、願い事を書いた短冊や図工で作った飾りをつけて、『七夕様』の歌を歌いました。手づくりのお手玉もいただきました。



水生生物観察会

7月8日(月) 3・4年生

今年は、四日市の「海蔵川探検隊・うみくら」隊長の川瀬裕之さんを講師に、榊原みずすまし会の前山会長、前田さんにお世話になり、上教育集会所近くの谷杣川で、環境学習を行いました。近隣の方から、「すっぽんを見かけたから気をつけて」と情報をいただき、注意を聞いて川に入ります。「ガサガサ」という捕り方を教わり、タモとバケツを使って、カワムツ、ヨシノボリなどの魚や、サワガニ、エビ、いろいろな種類のトンボの幼虫などたくさんの生物を捕獲し、名前や特徴を学びました。いつまでもきれいな川のまま環境が保たれることを願い、自分たちができることを考えます。保護者の皆様には、着替え等のご準備、ありがとうございました。



幼稚園のおともだちとプール

7月9日(火) 1・2年生

3限目に、榊原幼稚園の年長さん(きくぐみ)7人が、1・2年生と一緒にプールで交流しました。朝から張り切っていた1・2年生は、お手本になってがんばりました。水中じゃんけんや宝探しをして、楽しい時間を過ごしました。小学生に手を引いてもらって、顔をつけようとチャレンジする幼稚園のお友だちの姿も見られました。



着衣水泳

7月9日(火) 5・6年生

水の事故を未然に防ぐため、着衣のまま浮く練習や、身近な物を使って呼吸を確保する練習をしました。水着での泳ぎと違う難しさを、身をもって体験し、万が一、不慮の事故に出遭ったときに落ち着いて対応ができるよう学びました。



榊原小学校のホームページ (二次元コード)

PC画面の表示でご覧いただくには、左下のアイコンをクリック→

<http://ednet.res-edu.ed.jp/s-sakakibara/>

